

# Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

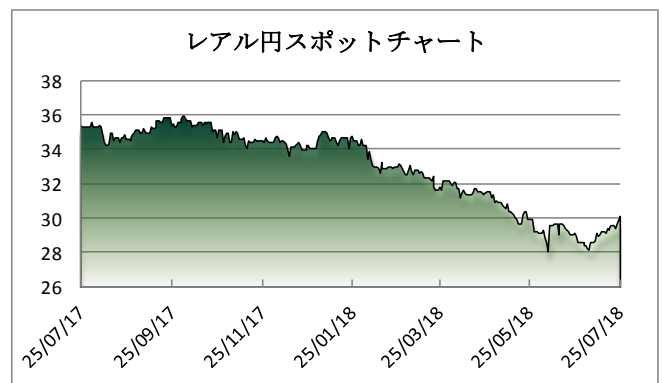
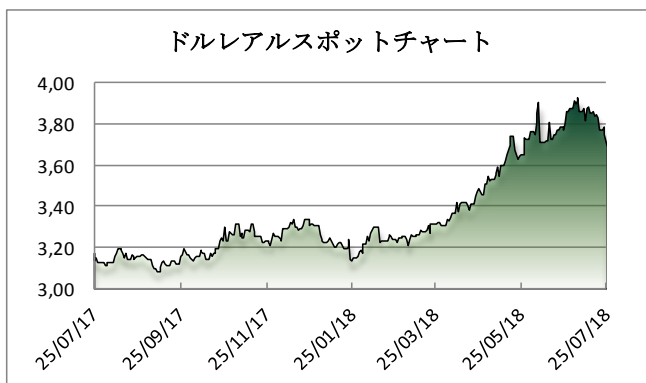
## マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、貿易戦争を巡るトランプ大統領とユンケル欧州委員長の協議や米自動車関税に関する報道を受けてドルがグローバルに軟化したことに伴い、レアルも対ドルで上昇。節目の3.70を下抜けると、3.69台前半までレアル高が進行した。両首脳は昨日、今後貿易を巡る協議を進めていく間は新たな関税を導入しないことで合意。トランプ政権は年内に2000億ドル相当の外国製自動車に25%の関税を賦課する意向を示していたが、土壇場で米EU間の貿易戦争が回避されることになる。ホワイトハウスで開催された会談では、EUが米国産液化天然ガス(LNG)と大豆の輸入を拡大する他、双方が自動車を除く工業製品の関税を引き下げることによって合意。米国の鉄鋼・アルミニウム輸入関税と、それに対抗してEUが導入した報復関税も、「しかるべきタイミングで再検討する」とした。トランプ大統領は会談後、「非常に重要な記念すべき日となった」と発言すると共に、米国とEUの通商関係が「新たな局面」に入った、と成果を強調した。レアル相場は今年5月以降のサポートレベルとして意識されてきた3.67を割るかどうか注目が集まる。ブラジル大統領選では、マーケットで支持されているAlckmin前サンパウロ州知事に関する報道が目立っており、近日中に複数の中道派政党から正式な支持を得られる見通し。その場合、選挙戦でテレビ・ラジオを介した活動により多くの時間を割くことができる。なお、Poder360は来週31日に最新の世論調査結果を公表する予定。

## マーケットデータ

Indicator		Unit	7月24日	7月25日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,7488	3,6906	-1,55%	-2,22%	3,1210	3,9672
	対円	JPY	29,66	30,06	1,35%	3,34%	35,13	27,63
	対ユーロ	BRL	4,3814	4,3289	-1,20%	-2,06%	3,8531	4,6831
円	対ドル	JPY	111,20	110,98	-0,20%	1,10%	104,56	113,39
	対ユーロ	JPY	129,93	130,16	0,18%	1,31%	124,62	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	79.155	80.218	1,34%	13,06%	88.318	69.069
CDS Brazil 5yrs		bps	224,10	215,17	-3,98%	-18,68%	285,83	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	11,09	10,93	-1,44%	-8,47%	12,40	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,69	6,63	-0,97%	-5,29%	7,88	6,21
3 Months US Dollar Libor		%	2,3349	2,3349	0,00%	-0,09%	2,3691	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	193,19	194,66	0,76%	-0,35%	206,95	187,35

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。